

JISSEN JOSHI GAKUEN

JUNIOR & SENIOR HIGH SCHOOL

2027

JISSEN

A stylized illustration of a school campus. In the center, three schoolgirls in dark blue uniforms with red accents stand on a green lawn. The background features a pinkish-red sky with white clouds and a white building with blue accents. The foreground is a reddish-brown path with yellow spots. The overall style is flat and geometric.

SCHOOL GUIDE



実践生とことば。

ここに並ぶのは、実践生が実際に語った、
ひとつひとつのことばです。



JISSEN JOSHI GAKUEN

JUNIOR & SENIOR HIGH SCHOOL

2027

友達との出会い、部活や行事。
さまざまな経験を重ねながら、
生徒たちは可能性を少しずつ広げ、
自分らしい人生を描いていきます。

その過程で生まれたことばを、日々の風景とともに。
実践で育まれる6年間を感じてください。

緊張と、不安と、ワクワクと。





好きな季節は春。桜が散った後、絨毯みたいになるから。





クラス替え。もっと話してみたい、いろんな子と。

一回やると決めたら、絶対にやり遂げたい。





楽しいのは、友達と無駄話してるとき。数学の問題が解けたとき。

笑っていたら、中学があつという間に過ぎちゃった。





「礼がきれいだね」って褒められると、うれしいです。

憧れの先輩がいるんです。わたしもあんなふうになりたい。





ひとりでも、みんなでも、作り上げる瞬間が最高。

だれかに頼りつつ、頼られつつ。



ずっと、自分がときめくほうに進んでいきたい。



自分がやりたいことを、自分で選べるようになったから。





6年間。いつだって、「今が一番楽しい」学校生活だった。



自分らしくいられる場所。





自分のことをもっと好きになれる場所。



実践生の声を、もっと。
インタビュー動画は
こちらからご覧ください。





生徒広報「JJ blossom」のメンバーが作った、実践女子学園リアル・レポート。
校内アンケートや日常の写真、4コマ漫画などを通して、実践生の素顔と学校生活を紹介します！

実践生に聞きました！

なんでも
TOP3

実践女子学園の好きなところは？

- 1位 校舎が広くて充実している
- 2位 先生との距離が近い
- 3位 友達が優しい

実践女子学園を一言で表すと？

- 1位 楽しい
- 2位 伝統
- 3位 面倒見がいい

実践生を一言で表すと？

- 1位 明るい
- 2位 個性的
- 3位 優しい

実践に入学して、身についたと思う力は？

- 1位 コミュニケーション力
- 2位 学力
- 3位 忍耐力

実践に入学した理由は？

- 1位 制服のかわいさ
- 2位 校舎・設備の充実度
- 3位 アクセスのよさ

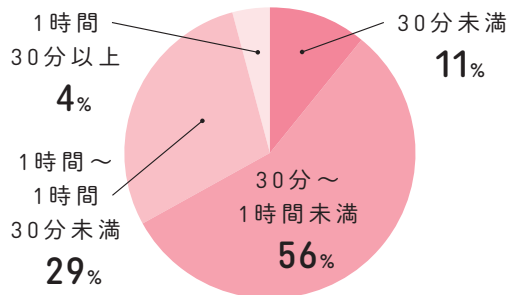
実践に入ってみてどうだった？

- 1位 笑顔が絶えない
- 2位 居心地がいい
- 3位 友達・クラスの雰囲気がいい

実践に入って意外だったことは？

- 1位 思っていたより校則が厳しい
- 2位 都会なのに校内は自然豊か
- 3位 伝統校なのに活発な人が多い

実践生の 通学時間



1時間以内の通学が、全体の67%を占める結果になりました。渋谷というアクセスの良さもあり、さまざまなエリアから通っています。

好きな時間



部活の合間に
真剣勝負！



部活動に
全力投球



みんな大好き
ランチタイム



先生と
腕相撲！

実践生の お昼ごはん

中学生はお弁当を持ってくるか、朝、自宅からネット注文できる「玉子屋」にお弁当を頼みます。高校生は持参したお弁当のほか、カフェテリアで学食を食べることができます。

中学生に質問！

お弁当と玉子屋、どっちを食べてる？

68% 毎日お弁当

29% 基本お弁当だけど、たまに玉子屋

2% 基本玉子屋だけど、たまにお弁当

1% 毎日玉子屋

高校生に質問！

お弁当と学食、どっちを食べてる？

64% 基本お弁当だけど、たまに学食

26% 毎日お弁当

8% 基本学食だけど、たまにお弁当

2% 毎日学食

好きな学食メニューTOP10

1位 日替わり麺

2位 フライドポテト

3位 日替わり丼

4位 醤油ラーメン

5位 フライドチキン

6位 味噌ラーメン 7位 とんこつラーメン

8位 ときわランチ 9位 たこ焼き 10位 塩ラーメン



水餃子チゲラーメン カルボナーラうどん



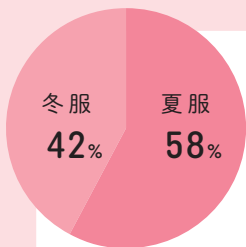
ロコモコ丼 とろ玉親子丼

様々な日替わりメニューがあります。なかでも2日ごとにメニューが変わる「日替わり麺」が大人気。「油そば」「鶏白湯ラーメン」「練りごま担々麺」「水餃子ラーメン」「博多ラーメン」など、バラエティ豊かな味が楽しめるのが魅力です。

女子校を選んだ理由は？

◎女子校でしか体験できないことがあると思っただから 中1
◎自分の素の状態で、楽しい学校生活を送りたいと思っただから 中3

◎大食いしても恥ずかしくないし、部活に全力でも恥ずかしくないから!! 中2



夏服と冬服、どっちが好き？

夏服派 —— 白い服とえんじ色のネクタイが実践生の明るいところや上品なところを表していると思ったから 中1 洗濯機に入れられるから 中1 上が白で涼しいから 中2 リボンの色が目立ってかわいいから 中3 セーラーと言えば！って感じでかわいい 高1 夏！！青春！！さわやか！！って感じがして大好きです！ 高2 色合いが白と紺で対比していて、冬服と比べて明るい印象になるから 高3

冬服派 —— 夏服よりも着る機会が少ないから 中1 ザ・セーラー服という感じがしてカッコイイ！ 中2 マフラーと冬服の組み合わせがかわいいから 中3 リボンの良さが際立つから 高1 袖がキュツとなっているところがかわいい 高2 冬服は、黒白どちらのリボンも付けられるから、タイツが履けるのもいい 高3

まとめ —— 夏服が過半数を獲得しましたが、冬服の魅力を挙げる声も多く集まりました。2026年度からは、夏と冬の両方で着用できるスラックスも新たに登場します！



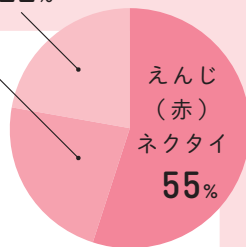
制服

どっち？

白ネクタイ 22%

黒ネクタイ 23%

ネクタイはどの色が好き？



えんじ(赤)ネクタイ派 —— 差し色としてとても気に入っているから 中1 夏服と合うから 中2 よくあるカピカピした赤ではなく、少し落ち着いた色(えんじ色)だから 中3 セーラー服感が1番あるし、元気な感じがするから 中3

黒ネクタイ派 —— 他の学校にはない特別な色だから 中1 高校生感があってカッコいい！ 中2 大人っぽく見えるから 高2 ネクタイを結ぶのではなく、プレザーのようにボタンでつけるところも好きです 高3

白ネクタイ派 —— 普段つけないレアカラーだから！ 中1 制服が紺色なので一番白ネクタイが目立つから 中3 冬服に合うし、特別感があるから 高1 一番清楚っぽい 高2

まとめ —— えんじ(赤)ネクタイが一番人気でしたが、黒や白のネクタイも多くの票が集まりました。実践では、中学生はえんじ(赤)、高校生は黒を着用します。白は式典の際だけに着用する、特別なネクタイです。

好きな行事ランキング

1位 ときわ祭

ときわ祭 —— 学校中が盛り上がる、活気溢れる文化祭でとても楽しい 中1 クラスメイトや部活の友達と一致団結できる 中2 様々な企画があって見て回るのが楽しい、自分たちで出し物をするのもとても楽しい！ 中3 各部活やクラスの展示など、いつもの学校とはひと味違う景色を見ることができる 高1 この日だけはなんだか、学校にいるのに特別感がある 高2 運動や勉強の優劣関係なく、全員が楽しめる行事 高3

2位 運動会

運動会 —— 全員が朝練、昼練などに積極的に参加。全力さがいい 中1 自分が輝ける行事 中2 本気のイベントだから、みんなと一気に仲良くなれる！ 高1 クラスが勝つためにみんなで協力して練習できるのと、ほかのクラスの人の運動神経がわかるから 高1

3位 合唱コンクール

合唱コンクール —— 学年が上がるほど、どんどん本気で参加するようになる 中2 頑張れば頑張るほど感動する行事 中3 運動が苦手な子も楽しめる青春 高1 みんなで綺麗なハーモニーを奏でられたときが最高！ 高2

4位 中2岩村移動教室

中2岩村移動教室 —— 友達と寝泊まりできて楽しい 中2 農業体験が新鮮！ 中2 民泊のご飯がめっちゃおいしかった！ 中3 初めての泊まりで、今まであまり話したことなかった子と他のイベントよりも仲良くなることができる 高1

5位 球技大会

球技大会 —— 団結できる 高1 クラスタオルを作って応援するのが楽しい 高1 同じ競技の子達と仲良くなれるし、チームで戦うのがすごく楽しい 高1 練習から本番まで全力で、応援も本気すぎて青春って感じ 高2

実践あるある

鏡が多い

校内のあちこちに鏡があり、身だしなみを整えるときによく使われています

職員室が開放的

生徒の出入りも多くて、先生と生徒でよくおしゃべりをしています

なんでもJJ

実践女子学園では、校名の頭文字から「JJ」という愛称が使われています。JJ blossom、JJサポートなど、校内のさまざまな名前にJJが登場します。セーターの刺繍もJJ!

高校生は「渋谷のカラス」

濃紺のセラー服に黒のリボンという制服姿から、こんなあだ名がついています

掃除のときは割烹着と三角巾

実践ならではの光景です。掃除とは別に、調理用の割烹着もあります

推しの先生がいる

優しい、フレンドリー、困ったら助けてくれる、面白い…など、魅力的な先生がたくさん!



好きな場所

渋谷のビルが見える教室



たくさんの植物があるプロムナード



校祖・下田歌子先生の像

青空が広がるときわプラザ



西門近くのお花見スポット



3学年ぴったり入る校講堂

実践で育む3つの力

自分はどんな人間なのか。どんなふうになりたいか。
自分らしさは、人に与えられるものではなく、自分で見つけていくものです。
実践女子学園では、6年間の学びを通して、
その軸となる「自律・思考」「協働」「発信」の3つの力を育みます。



協働

多様性を認め、
思いやりと感謝を持って
他者と関わり、
互いの力を生かして
物事に取り組む。



自律・思考

知的好奇心を持ち、
主体的に学び続けながら思考を深める。
社会課題に対して自分の役割を考え、
解決策を探究する。



発信

コミュニケーション力を磨き、
自分の考えや学びを言葉で表現し、
社会や世界へ伝えていく。



未来をつくる、新校舎

これからの実践をかたちにした空間が、2028年4月より動き出します。
学びは、もっと自由に、もっと多様に。そのための環境が、ここに誕生します。

2028年
4月完成



多様な学びに対応し、生徒のさまざまな居場所を備えた地上9階建ての校舎です。自由に使える汎用性の高いスペースを設け、企業など社会との連携も視野に入れた活動を展開。生徒一人ひとりに最適な環境を整え、知的好奇心を育みながら、のびのびと過ごせる場をつくります。新校舎の設計にあたっては、生徒の声を取り入れるワークショップを実施。「靴を脱いでくつろげる場所がほしい」「外に出てリフレッシュしたい」といった声から、畳スペースやテラスなど、多彩な空間が誕生しました。

- 大階段 — 展示、休憩など様々な使い方ができる空間
- JJ FABO — アイデアを形に変えるモノづくりの拠点
- コモンズ — 人々が混じり合う開放的なスペース
- 畳スペース — 靴を脱いでくつろげる場
- コラボレーション — 教室と連続した多用途のスペース
- テラス — 緑を感じながらリフレッシュできる空間



大階段



JJ FABO



畳スペース



実践女子学園中学校高等学校

学校概要



Philosophy

建学の精神

女性が社会を変える、世界を変える

教育方針

堅実にして質素、しかも品格ある女性の育成

これがため生徒は、良識を養い、
実践を尚び、責任を重んずることを
日常の心がけとする

本校の教育は、校祖・下田歌子が生涯をかけて貫き通した「堅実にして質素、しかも品格ある女性」という精神を基盤としています。

「堅実にして質素」とは、周囲の意見や流行に安易に流されることなく、必要以上に華美に走らず、自分にできること、信じることを着実に積み重ねていく姿勢を指します。また「品格ある」とは、その歩みの中から自然ににじみ出て、周囲に伝わっていく上品な人柄のことです。

そのような人となるために大切なのが、良識を養うことです。良識は教科の学習に真剣に取り組むことが土台となりますが、それだけにとどまりません。委員会活動や部活動などに全力で向き合う

経験も、良識を育む大切な機会となります。そして、学んだことや身につけたことは、実践してこそ意味を持ち、社会への貢献へとつながります。実践には責任が伴いますが、その責任もまた、良識に基づいて行動する中で育まれていくものです。

実践女子学園の教育プログラムには、多様な挑戦の機会が用意されています。これらの取り組みを通して、主体的に学び続ける力、多様性を尊重し他者と協働する力、そして自分の考えを世界に発信する力を育みます。正解のない時代を生きる生徒一人ひとりが、6年間の学びを通して、未来を自ら切り拓く人へと成長していくこと。それこそが、本校がめざす教育の姿です。

創立者

下田歌子



下田歌子（平尾節）は、安政元年（1854年）、現在の岐阜県恵那市岩村に、岩村藩士で藩校の教授を務めた平尾録蔵の長女として生まれた。明治4年（1871年）、16歳で高い志を抱いて上京し、翌年には宮中に出仕。美子皇后（のちの昭憲皇太后）に仕え、和歌の才能と学識、人柄を高く評価され、皇后から「歌子」の名を授けられた。結婚のため宮中を辞し、明治15年（1882年）、自宅に桃天学校を開設。これが女子教育への歩みの出発点となった。明治18年（1885年）には華族女学校の学監兼教授に就任し、明治26年（1893年）、天皇の命により2年間にわたる欧米女子教育の視察を行った。この経

験は彼女の視野を世界へと広げ、女性の社会的地位の向上には、庶民の女子教育が不可欠であるとの確信をもたらした。帰国後の明治32年（1899年）、少女時代から抱き続けてきた「女性のための学び舎をつくる」という志は実践女子学園の創立によって結実する。実践女子学園は女性の社会的地位の向上をめざす拠点であり、他の多くの女子教育機関の設立・運営に尽力した。女子教育の重要性を訴え続け、社会の意識を変革したその志は、昭和11年（1936年）、82歳でその生涯を閉じた後も、実践女子学園の礎として受け継がれ、本学の教育理念として今なお息づいている。

未来を 創造する力

正解を覚える時代は、終わりつつあります。

これから求められるのは、問いを立て、調べ、考え、行動し、自分の言葉で語る力。

そして、自分自身で未来を創造していく力です。

本校では「未来デザイン」「海外研修」「高大連携・企業連携」

「礼法・日本文化実習」という4つの特徴的なプログラムを通して、

未来につながる自分の軸を育てていきます。

6年間のロードマップ

6年間という長い時間の中で、生徒たちは少しずつ自分を知り、世界を広げていきます。

長期的な視点で学びを設計し、深い理解と主体性を育てながら、次のステージへとつなげます。

	自分を知る 学ぶ姿勢と基礎力		社会を知る 探究と発信		自分の役割を知る 実践力と進路実現	
	中1	中2	中3	高1	高2	高3
クラス編成	約30名×8クラス		約40名×6クラス			系統別クラス編成
教科教育	学習習慣の 確立		探究型・対話型授業の充実			大学入試に対応した発展・演習
探究教育	未来デザイン			選択制修学旅行★		進路探究
					クエストエデュケーション	
グローバル 教育	日本文化実習	ブリティッシュヒルズ 研修	渋谷異文化交流 体験プログラム	AUSアデレード短期留学・ イギリス研修		
	English Science Creation CAMP			交換留学(タイ・中国・ドイツ)		
				海外研修(NZ、エストニア)		
				海外研修 (AUSブリスベン)	海外研修(AUSケアンズ)	
	ネイティブ教員による放課後講座					
キャリア教育	進路ガイダンス					
		職業調べ	企業訪問	面接・小論文指導		
	卒業生講演会／卒業生合格者体験談					
感性表現教育	芸術鑑賞					
	合唱コンクール			創作ダンス発表会		
	英語レシテーションコンテスト			英語スピーチコンテスト		
	礼法	移動教室				礼法

① 未来デザイン

未来は与えられるものではなく、つくるもの

未来を生み出す土台を育てる、本校独自の探究プログラムです。中学1年から高校2年まで、ESD（持続可能な開発のための教育）とGCED（グローバルシチズンシップ教育）を基盤に、発達段階に応じた探究を展開。「広がり、深まり、変わる」学びの体験が積み重なり、新しい価値を生み出す力が生まれます。「好き」や「関心」から始まる学びが、自分らしい生き方へとつながっていきます。



◎未来デザインで育まれる資質

主体性	思考力	対話力	技術の活用	解決力	地球市民の心
「自分の人生の 主役は自分」 という意識を持ち、 自ら一步を 踏み出す力	あふれる情報に 惑わされず、 本質を見抜き 新しい価値を 創り出す力	違いを尊重し 周りの人々と 手を取り合って、 新しい景色を 創る力	テクノロジーを 味方につけ、 膨大な情報から 進むべき道を 見出す力	正解のない 問いに立ち向かい、 学んだ知識を 「誰かのため」に 使う力	世界と自分は つながって いると信じ、 より良い未来を 願う優しい強さ

◎プログラムの流れ

	中1	中2	中3	高1	高2
授業目標	<ul style="list-style-type: none"> 探究に必要なリテラシーを身につける 情報リテラシーを育成する グループ活動や発表スキルを養成する 	<ul style="list-style-type: none"> 「他者」「社会」「自然環境」との関係性の認識を深め、自己と他者とのつながりを身近なものとして捉えられるようにする 地球市民としてのスキルを育てる土台作りをする 	<ul style="list-style-type: none"> よりよく生きていけるように自分を広げ、社会とつながり、未来に向けて行動する「well-being」な姿勢を養うようにする 	<ul style="list-style-type: none"> 自分と世界のつながりを知り、諸問題について現実的な解決方法を考え、行動する 	<ul style="list-style-type: none"> 探究テーマを深め、自分のあり方を考える
授業内容	<ul style="list-style-type: none"> デジタルデバイスの使い方 海洋問題 発表の仕方について 調べ方について 下田歌子について ブレインストーミングの練習 グループディスカッションの練習 日本や世界の課題 	<ul style="list-style-type: none"> 3つのテーマから世界の課題を考える ①国際・異文化理解 <ul style="list-style-type: none"> ・身近にある異文化 ・ステレオタイプ ②社会・経済 <ul style="list-style-type: none"> ・国際貢献 ・難民、JICAの活動 ③環境 <ul style="list-style-type: none"> ・気候変動 	<ul style="list-style-type: none"> 7つのテーマから興味のあるテーマを2つ選び、1年間授業に参加する ①身の回りの異文化 ②ドラマをつくろう ③水・プラスチック問題 ④世界遺産について ⑤アート思考とデザイン思考 ⑥エシカル消費 ⑦スポーツの力 	<ul style="list-style-type: none"> 自分の住む自治体が地域の社会問題をどのように解決しているかを調べ、発表する 平和学習 修学旅行の事前学習 探究テーマの設定 	<ul style="list-style-type: none"> 自分の探究テーマに基づき、修学旅行で学んだことをまとめ、発表する

2 海外研修



教室を飛び出し、世界で学ぶ

本校の海外研修は、語学力の向上だけを目的としたものではありません。自分の視野を広げていく学びの場です。異文化の中で生活し、人と出会い、考え、行動する経験を通して、多様な価値観への理解を深めます。事前学習では異文化理解や英語の準備、テーマ設定に取り組み、現地では授業や交流、体験活動を通して学びを実感、帰国後はレポート作成や発表へ。行って終わりではなく、学びを循環させながら深めていく、探究型の海外研修です。

◎海外研修で育まれる資質

異文化理解

現地の生活や文化を体感し、多様な価値観を理解する力

実践的な英語力

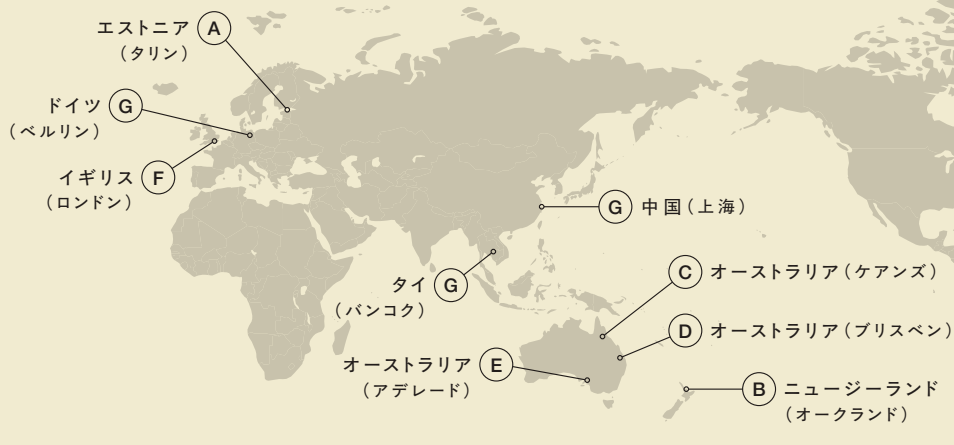
授業・交流・生活の中で、英語を通して人と関わる力

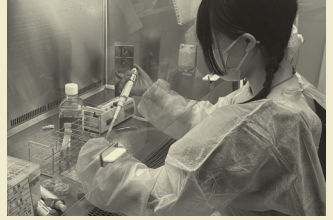
自立と主体性

慣れない環境で自ら考え、行動する力

◎主な海外研修プログラム ※希望制です。学年・年度により内容は異なります。

	研修先	対象	期間	主な学びのテーマ	学びの特徴
A	エストニア (タリン)	中3～高2	10～12日	社会課題・探究	教育先進国で学ぶ社会的課題解決。ソーシャル・アントレプレナーシップを体験
B	ニュージーランド (オークランド)	中3～高2	16日間	サステナビリティ	ホームステイを通して自然と共生する暮らしを体感。環境・持続可能性をテーマにした体験型学習
C	オーストラリア (ブリスベン)	中3	11日	多文化共生社会を知る	ホームステイと現地校体験により日本とは全く異なる性質の社会の違いを多角的な視点で捉える
D	オーストラリア (ケアンズ)	高1・2	14日間	世界自然遺産・多文化共生社会	現地校授業＋スクールバディ制。生活の中で英語を使い、交流を深める体験重視型研修
E	オーストラリア (アデレード)	高1・2	3か月	自立・生活英語	現地校に通学する本格短期留学。英語で学び、生活する中で自立心と語学力を育成
F	イギリス (ロンドン)	高1・2	10～12日	探究・教養	世界トップレベルの大学で講義・ディスカッション。国際的視野と思考力を養う
G	交換留学 (タイ・中国・ドイツ等)	高1・2	4～6週間	相互理解・文化交流	バディ制度による相互交流。ホームステイと現地校生活で文化理解を深める



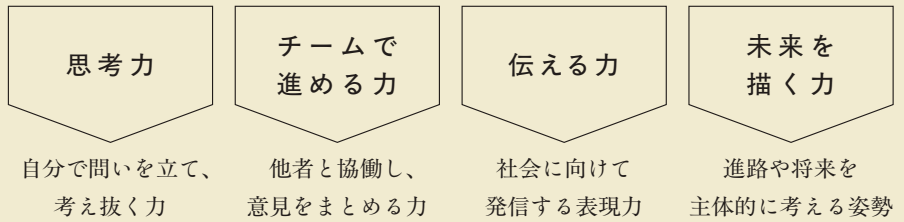


3 高大連携・企業連携

教室の学びを社会へ

本校では、大学と連携する「高大連携」、企業と連携する「企業連携」を通して、社会とつながるリアルな学びを展開しています。専門的な知見や実社会の課題に触れながら、将来を見据えた思考力・行動力を育てます。

◎連携プログラムで育まれる資質



高大連携

大学の学びに触れ、進路を具体化する

- 実践女子大学との連携講座・キャンパス体験
- 大学教員による特別授業・ワークショップ
- 大学の研究室で行う研究体験・インターンシップ

主な連携大学

芝浦工業大学／神田外語大学／國學院大学／順天堂大学／日本赤十字看護大学／東邦大学看護学部／電気通信大学／ケンブリッジ大学 (UK)／北京大学 (中国)／アントレプレナーシップ応用科学大学 (エストニア)

企業連携

社会課題に挑み、学びを形にする

- 企業から提示されるリアルな課題に挑戦
- 商品・サービス・社会貢献をテーマにした探究
- フィードバックを通じて思考を深める

企業連携一例

プログラミング (中3技術) / アクアボニクス、Space Life Explorer探究プログラム (高2家庭科) / JJランチパックプロジェクト (中高希望者)

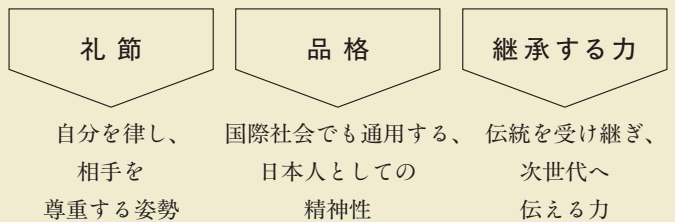
4 礼法・日本文化実習

かたちに宿る、日本のこころ

本校では、日本の伝統文化や礼節を、体験を通して学ぶことを大切にしています。礼法と日本文化実習は、生徒一人ひとりの内面を磨きます。所作や表現の一つひとつが、社会に羽ばたくための確かな土台となり、他者を敬う姿勢へとつながります。



◎礼法・日本文化実習で育まれる資質



礼法 (中1、高3)

日常に生きる、美しいふるまいを学ぶ

- あいさつ・立ち居振る舞い・言葉づかい
- 相手を思いやる心を行動として身につける
- 学校生活や社会で役立つ礼節を実践的に習得

日本文化実習 (中1)

体験から深める、伝統文化の理解

- 茶道、華道 (桂古流・小原流)、箏曲 (山田流・生田流)、和装着付、仕舞の中から一つ選び、日本文化を体験
- 道具の扱い方や所作の意味を学ぶ
- 日本文化の背景にある価値観や美意識を理解

探究教育

「ユネスコスクール」「クエストエデュケーション」という2つの教育を通して、「知る」だけで終わらない、実社会と連動した体験ベースの学びを推進しています。

ユネスコスクール

ユネスコの理念である「平和」や「国際協力」を学校現場で実践する国際的な教育ネットワークです。世界182か国・12,000校以上の学校によって構成され、本校は2022年11月に認定されました。地球規模の課題を自分ごととして捉え、自ら考え、行動を起こす次世代のリーダーを育てます。

クエストエデュケーション

企業・団体から出されるミッション（課題）にチームで取り組み、企画・提案・プレゼンテーションまでを行うプログラムです。主体性とチームで進める力を育むとともに、企業研究やフィールドワークを通して現実社会の課題や仕組みを実感をもって捉え、社会の動向を読み取る力を養います。選ばれたチームは全国大会「クエストカップ」でプレゼンテーションを披露。本校は2024年の全国大会でグランプリを獲得しました。

ICT活用

本校は、文部科学省「高等学校DX加速化推進事業（DXハイスクール）」に採択され、デジタル技術を活用した学びを推進しています。ICTを単なる学習補助ではなく、思考力・創造力・社会とつながる力を育てるための基盤として位置づけています。社会課題をテーマに、情報収集から分析、提案、発信までを行い、実社会でも生きる学びを実現しています。

DXハイスクールならではの先進的な学び

- AIを活用した学習・探究
- 3Dプリンターやレーザーカッターを用いたものづくり
- データ分析やデジタルツールを用いた課題解決型学習
- 企業や外部機関と連携したプロジェクト型学習



主な活動

◎ 実践環境ウィーク

地球の未来を自分たちで考える活動です。世界環境デーに合わせて、動画制作やニュースレターでの啓発に加え、全校生徒で議論する「実践環境会議」を開催。環境問題を知識で終わらせず、日々の生活の中での「具体的な行動」へとつなげています。

◎ 海外校との交流

海外交流校とオンラインや直接訪問を通じた「国際協働学習」を行っています。同世代の生徒と共通のプロジェクトに取り組む中で、異なる文化への深い理解と世界の一員として生きる「地球市民」としての意識を育みます。

ミッション例

ニフコ

「『隠れた重さ』から世界を解放するニフコの新サービスを提案せよ！」

富士製薬工業

「あなたと私の『尊さが守られる』社会を実現する富士製薬工業の新プロジェクトを提案せよ！」



教科教育でのICT活用

国語・数学・英語・理科・社会など各教科でもICTを積極的に活用し、思考過程の共有や協働的な学びを重視。プレゼンテーションや動画制作など多様な表現方法を取り入れ、生徒の主体性と創造性を引き出します。

グローバル教育

本校のグローバル教育では、日々の学校生活の中で、さまざまな文化や価値観に自然に触れることを大切にしています。世界を「自分ごと」として捉える視点を養い、将来の進路や社会との関わりについて広い視野を持てるような複数のプログラムを実施しています。

English Science Creation CAMP

(中学生希望者・3日間)

英語を使って科学を学び、実験や探究活動を通して得た気づきを創造的な英語表現へと広げていく本校オリジナルの体験型プログラムです。分野を横断した本講座では、ただ正解を探すのではなく、「なぜだろう」「おもしろい」と感じたことに意味を見出し、それを仲間と共有する過程を大切にしています。こうした学びを通して、創造力や表現力、互いに協力し合う力が自然と生まれていきます。

模擬国連

(中高希望者)

生徒が各国の大使役となり、国際社会が抱える課題について、解決策を探るための議論や交渉を行うプログラムです。調査や対話を重ね、それぞれの国の立場や背景を踏まえながら決議案をまとめていくプロセスを通して、論理的に考える力や自分の考えを伝える力、相手の意見を尊重しながら合意を目指す姿勢を育てます。本校は国内外の大会に積極的に参加し、日本代表として世界大会にこれまで5回出場。2025年度も2チームが全国大会に出場しています。



渋谷異文化交流体験 プログラム

(中3全員)

さまざまな文化が行き交う渋谷に位置する本校ならではのプログラムです。50名を超える留学生を迎え、少人数のグループごとに1名の留学生と3日間じっくり交流します。初日はお互いの文化の共有と理解、2日目には渋谷の街へ出て、留学生の視点を通して渋谷に存在する多様な文化や価値観を探究します。最終日には、3日間で得た気づきや学びを英語で発表します。英語で取り組むこのプログラムは、海外研修へとつながる、貴重で実りあるステップとなっています。

ブリティッシュヒルズ 研修

(中2希望者・3日間)

英国の街並みを再現したブリティッシュヒルズ(福島県)で、英語だけで過ごす体験プログラムです。英語学習の基礎が身につくようになる中学2年に授業や生活のすべてを英語で行うことで、「学ぶ英語」から「使う英語」へと意識が自然に広がっていきます。

ネイティブ教員による 放課後講座

(中高希望者)

本講座では、「英語で学ぶ」ことに加え「英語で何を学ぶか」を大切にしています。英語を使いながら、実験やものづくり、デザインやアート作品の制作に取り組み、考える力や表現する力を英語でじっくり深めます。また、海外旅行やホームステイで役立つ実践的な英会話、英語資格試験に向けた学習など、一人ひとりの関心や理解度に合わせた丁寧な指導も特長です。英語を「学ぶ」から「使ってみる」体験へとつなげ、確かなコミュニケーション力と自信を育みます。

教科教育

中学では基礎を丁寧に積み重ね、
高校では応用・発展へと段階的に理解を深めます。
知識を身につけるだけでなく、
活用し、表現する力を重視し、
「考える→深める→伝える」プロセスを通して、
習得した内容を自分の力として定着させます。

数学科

基礎から応用へ積み上げる

中学2年生までは、中学数学の内容にじっくり向き合い、基本事項の理解を大切にしながら学習を進めます。繰り返しの演習を通して、基礎学力の確実な定着を目指します。中学3年生からは高校数学へと進み、これまでの学習内容を土台に段階的に内容を発展させていきます。高校では、問題の本質を見抜き、状況に応じて最適な解法を選び取る力を育成します。進度に応じて入試演習も取り入れ、大学受験に対応できる数学的思考力と応用力を養います。

社会科

「なぜ？」から広がる社会の学び

地理・歴史・公民の学びを基盤に、社会の出来事を自分ごととして捉え、過去・現在を読み解き未来を構想する力を育てます。資料やデータを主体的に読み取り（自律）、問いを立て深く考え（思考）、仲間と対話し学びを深め（協働）、自分の考えを言葉や表現で発信します（発信）。知識の習得にとどまらず、判断力・課題解決力・伝える力を養い、変化の激しい現代社会を生き抜く土台を築きます。

英語科

実践を通して育む確かな英語力

中学では、レベル別の多展開授業で「聞く・読む・話す・書く」の4技能をバランスよく育成。9名のネイティブ教員が教材選びからテスト作成、評価までを一貫して担当し、明確な目標のもとで着実な英語力の伸長を図ります。また自然な発音や表現、生きた英語のリズムに触れ、文化背景への理解を促します。さらに、発表の機会を多く設けることで、自信を育て、日常的に英語を使いながら学べる環境を整えています。

国語科

ことばで世界を広げる

国語を「ことば」の学びと位置づけ、ことばを通して世界観を広げ、思考力や創造力を育てます。日本語や日本の言語文化だけでなく異文化理解への足掛かりともなる「ことば」の力を総合的に高めます。中学では学校行事の百人一首かるた大会と連携するなどして、ことばへの興味を広げ、文化理解を促進。中2からはオリジナル教材で古典を学習し、高校では入試演習を段階的に導入し、大学受験につながる確かな読解力・表現力を身につけます。

理科

科学の視点で広がる探究の力

中学では実験・観察を中心とした授業で、結果や考察をレポートにまとめ、思考の整理と深い理解を促します。基礎から応用・発展へと段階的に学び、6年間を通して「科学的に探究する力」を養います。高校では多彩な講座やきめ細かな添削指導により、一人ひとりのレベルに合わせて大学受験に向けた学力向上を強力にサポート。6つの理科室という充実した環境のもと、科学的な視点と自ら探究する心を育てます。

音楽科

世界を学び心を奏でる音楽

音楽は各国のリズムや音楽を通して世界の文化や歴史を学び、教養を深める学問です。日本や外国の多様な作品に親しみ、豊かな心や表現の輪を広げます。中学では校内合唱コンクールを行い、主体的に協働して一つの音楽をつくる喜びを味わいます。中3の三味線ワークショップや高校でのウクレレ製作・演奏など、多様な音の体験を重ねることで創造性と表現力を育てます。音楽室3室、練習室3室と環境も整っています。

美術科

想像力で創造力を伸ばす

想像力は人間の行動の原点。創造物は想像から生まれます。美術では、あらゆる想像を創造に変える力を育てます。中学では形や色を捉える観察力、描画や造形の基本技術、色彩や構図の感覚を養い、自分の思いやアイデアを形にする表現力と発想力を磨きます。作品の制作を通じて、創造と思考と表現の力を育みます。

生徒作品アートギャラリー



書道科

日本人として身につける美の基本

デジタル社会・国際化社会が進む現代において、日本の伝統文化である書に親しむことは、大切な学びの一つです。書道用の教室で、基礎から丁寧に学びます。中学では全員が「書写」を通して、正しく読みやすい文字を書く力を身につけます。高校では選択授業として「書道」を学び、表現力や鑑賞力を高めるとともに、古典作品を通して多様な書体や書風を学びます。

保健体育科

生きる力を支える心と体

人生100年時代を生き抜く強い身体と豊かな心を育てます。各種競技に取り組み、体の使い方やその理由を考えながら、体を使う感覚や自ら課題を見つけ解決する力を養います。中3のメイポールダンスは創立時から続く伝統で、運動会の花形です。保健では、健康で豊かな人生を送るため身体の仕組みや生き方について、実生活で生かせる知識を身につけます。

家庭科

日常をデザインする学び

日常生活を豊かにデザインする力を身につけ、自立し、充実した生活を送れる大人を目指します。衣食住や消費生活と環境について学ぶとともに、家族や地域に貢献できる生活の在り方を考えます。中学では、食事の支度や制服の修理など身近なことから家族の一員として役割を果たす力を育て、災害対策を机上訓練します。調理実習や被服実習を通してつくる喜びと手仕事の温かさを学び、より良い未来の生活を思い描きます。

技術・情報科

技術から情報へ。未来を創る一貫教育

中学校での「技術」から高校の「情報」へとつながる体系的な学びを身につけます。本校では、AIやプログラミング等の情報技術を使いこなすだけでなく、それらを活用して「新たな価値」を創造する力を養います。生活や社会の問題を、情報のつながりや技術の特性という独自の視点で捉え、多様な他者と協働しながら試行錯誤を繰り返し、より良い社会の実現に責任を持って貢献できる「技術の使い手・創り手」を育成します。

カリキュラム

中学では英語の授業時間を多く確保するとともに、すべての教科をバランスよく学び、確かな学力の土台を築きます。高校では選択科目と演習を充実させ、進路や興味に応じた学びを主体的に選択できます。

中学 | 英語授業数3年間で19時間（標準：12時間）

◎ 週授業時間数 ※ECはEnglish Communication（ネイティブ教員の英語授業）

1年	国語 4	書写 1	社会 4	数学 5	理科 3	英語 4	EC 2	音楽 1.5	美術 1.5	保健体育 3	技術家庭 2	総合的な学習 1	道徳 1	特別活動 1	合計 34時間
2年	国語 5		社会 4	数学 5	理科 4	英語 4	EC 2	音楽 1	美術 1	保健体育 3	技術家庭 2	総合的な学習 1	道徳 1	特別活動 1	
3年	国語 5		社会 4	数学 5	理科 4	英語 5	EC 2	音楽 1	美術 1	保健体育 3	技術家庭 1	総合的な学習 1	道徳 1	特別活動 1	

高校 | 豊富な選択科目と演習科目

◎ 週授業時間数

1年発展	現代の国語 2	言語文化 2	歴史総合 2	地理総合 2	数学I 4	数学A 2	物理基礎 2	生物基礎 2	化学基礎 2	英語コミュニケーションI 4	論理・表現I 2	保健体育 3	家庭基礎 2	情報I 1	総合的な探究の時間 1	LHR 1	合計 34時間
1年総合	現代の国語 2	言語文化 2	歴史総合 2	地理総合 2	数学I 3	数学A 2	生物基礎 2	化学基礎 2	英語コミュニケーションI 4	論理・表現I 2	芸術選択 2*1	保健体育 3	家庭基礎 2	情報I 2	総合的な探究の時間 1	LHR 1	
発展2年文系	論理国語 3		古典探究 4	公共 2	数学II 4		英語コミュニケーションII 4	論理・表現II 2	カレッジイングリッシュ 2	必修選択 5*2	芸術選択 2*1	保健体育 3	情報I 1	総合的な探究の時間 1	LHR 1		
発展2年理系	論理国語 2	古典演習 2	公共 2	数学II 4	数学B 2	数学C 2	化学 3	英語コミュニケーションII 4	論理・表現II 2	必修選択(理科) 3*3	芸術選択 2*1	保健体育 3	情報I 1	総合的な探究の時間 1	LHR 1		
2年教養	論理国語 5		古典探究 4	公共 2	地学基礎 2		英語コミュニケーションII 4	論理・表現II 2	英語演習 2	必修選択 4*4	必修選択 4*5	保健体育 3	情報I 1	総合的な探究の時間 1	LHR 1		
2年文理	論理国語 3	公共 2	英語コミュニケーションII 4	論理・表現II 2	英語演習 2		必修選択 12*6		必修選択(理科) 2*7	必修選択 2*8	保健体育 3	情報I 1	総合的な探究の時間 1	LHR 1			
発展3年文系	論理国語 4		古典探究 3	英語コミュニケーションIII 4	論理・表現III 2	英語演習 2	必修選択 6*9		保健体育 3	総合的な探究の時間 1	LHR 1	自由選択 0~4					
発展3年理系	化学演習 4		英語コミュニケーションIII 4	論理・表現III 2	英語演習 2	必修選択 3*10	必修選択(数学) 6*11		保健体育 3	総合的な探究の時間 1	LHR 1	自由選択 0~4					
3年教養	論理国語 3		古典探究 4	英語コミュニケーションIII 4	論理・表現III 4	必修選択 2*12	必修選択 4*5		保健体育 3	総合的な探究の時間 1	LHR 1	自由選択 0~4					
3年文理	論理国語 3		英語コミュニケーションIII 4	論理・表現III 4		必修選択 10*13			保健体育 3	総合的な探究の時間 1	LHR 1	自由選択 0~4					

*1 音 or 美から選択 *2 地歴から選択 *3 物理 or 生物から選択 *4 世界史・数II・理科(化/生)から選択 *5 芸術・家庭・情報から選択

*6 国語・地歴 or 国語・数II BC or 数II BC・理科(化/生)から選択 *7 物基 or 地基から選択 *8 生演 or 芸術 or 家庭から選択 *9 地歴公民 or 数学から選択

*10 国語・理科(物演/生演)から選択 *11 数III or 数演I or 数演IIから選択 *12 地歴公民 or 数学Bから選択 *13 古・地歴公民 or 古・数学 or 数学・理科(物/化演/生演)から選択

学習サポート

本校は、学習に対する手厚いサポート体制を強みとしています。学習サポートは大きく「講座」と「JJサポート」の2つの柱で構成されています。多くの講座では、調べる・考える・話し合う・発表するといった主体的な活動を取り入れ、理解をより確かなものにします。放課後の学習サポートであるJJサポートは、目的に応じて活用できる学習拠点として全生徒に開かれています。

講座

興味・関心を起点とした約150もの多彩な講座をすべて無料で開講。「未来デザイン」の発展版である「JJスコレー」をはじめ、主体的な学びを深める場として多くの生徒が活用しています。

探究型集中プログラム 「JJスコレー」

夏休みにジェンダーなどの世界の社会課題について、グループでリサーチから発表までを完結させる集中プログラム。実践的な体験を通じて、調査力・考察力・発表力などを養います。

理科実験講座

ドライアイス実験、ペットボトルロケットの製作、マグネシウムの燃焼や二酸化炭素の性質調査などを行います。教科書で学んだ知識を実験や体験を通して、実感を伴う深い理解へと昇華させます。

ワークショップ／ 表現・ものづくり 講座

「タイダイ染め」や「3Dモデリング」、「江戸時代の本を読もう」など、学びだけでなく創造や体験を通じた知的な好奇心を深める場を幅広く用意。新しい発見や作る喜びを重視するプログラムです。

受験対策講座・ 補習

定期試験の結果をもとに補習を行い、基礎力の定着を図ります。また、各教科の受験対策講座を開講し、受験まで継続して学習をサポート。中1～中3では数学の計算力を高める「鬼計算講座」なども実施しています。

英検対策講座

準1級から4級まで幅広く対応。ライティング指導やネイティブ教員による面接練習など、級に応じた対策を行っています。中学生も受講可能で、実技を通じ英語を使いこなす創造性を養います。

コラボ講座 (教科横断型)

◎英語×数学×美術
⇒「It's a Piece of Cake」
◎歴史(世界史)×化学
⇒「世界史は化学でできている」
◎国語×家庭科
⇒「紙からSDGsを学ぼう」
など、教科の枠を超えた体験型の講座

JJサポート

「自習」「質問」「講座」の3種類の教室を設け、放課後の学習スペースとして活用できます。

- 自習室にはチューターが常駐し、生徒はその場で質問できます。定期試験・模試の結果をもとに、学習内容や計画について面談も行います。
- 進路決定者への学習指導、オプションで個別指導やオンライン指導(別途料金がかかります)も可能です。
- 中学生は19時まで、高校生は20時まで利用できます。

キャリア教育

本校では段階に応じたキャリア教育を行っています。生徒一人ひとりが、「なりたい自分」や「夢」を焦らず自分のペースで見つけていけるよう、多様なプログラムを用意し、進路選択を支援しています。

プログラム・対象学年

内容

企業訪問

(中学3年)

さまざまな企業を訪問し、仕事の内容を聞いたり実際に体験したりすることで、職業のリアルを知ります。生徒が「将来こういう道もある」と自らの意識を広げていくきっかけとしています。



卒業生講演会

(中学2・3年・高校)

社会で活躍する卒業生を招き、現在の仕事やこれまでのキャリアの道のりについてお話しいただきます。多様な生き方に触れることで、自らの将来に対する視野を広げ、進路の可能性を探るきっかけとしています。



卒業生 合格者体験談

(中高)

大学入試を終えたばかりの卒業生から、志望校選びの決め手や効果的な学習方法などの実体験を聞きます。直近の受験情報を共有することで、日々の学びと志望校合格をより具体的に結びつけて考える機会としています。



進路ガイダンス・ 面接・ 小論文指導

(中高)

大学入試の多様化に対応し、さまざまな進路ガイダンスを実施しています。総合型選抜や推薦入試に対応するため、教員が個別について面接練習、小論文の添削、模擬試験などを行います。志望理由書の指導など、進路実現のためのサポート体制も整えています。



キャンパス見学会 / 併設大学見学会

(高1・高2)

併設大学や協定大学を訪れ、授業見学や模擬授業を体験します。大学の施設や図書館の利用、教員によるワークショップ等を通して大学の学びに早期に触れることで、学部・学科選びのミスマッチを減らします。



推薦制度

内部推薦、指定校推薦、海外協定大学推薦の3つの制度を整え、国内外の多様な進路に対応しています。学部を選択肢も幅広く、生徒一人ひとりの目標や適性に合った進学を実現します。

内部推薦制度

実践女子大学への内部推薦制度があります。専願と併願があり、併願制度では併設大学の推薦を得たうえで、他大学を受験することができます。学部によっては専願・併願の指定や人数制限が設けられています。

実践女子大学

渋谷キャンパス

文学部 — 国文学科／英文学科／美学美術史学科
人間社会学部 — 人間社会学科／ビジネス社会学科／社会デザイン学科
国際学部 — 国際学科

日野キャンパス

食科学部 — 食科学科 食デザイン専攻／健康栄養専攻
管理栄養学科
環境デザイン学部 — 環境デザイン学科
生活科学部 — 生活文化学科 生活心理専攻／幼児保育専攻
現代生活学科

指定校推薦制度

主な指定校推薦大学(2026年度入試)

早稲田大学 — 基幹理工学部
上智大学 — 法学部
東京理科大学 — 先進工学部、創域理工学部
明治大学 — 理工学部、情報コミュニケーション学部
青山学院大学 — 理工学部、社会情報学部、経済学部、法学部、文学部
中央大学 — 文学部、理工学部
立教大学 — 文学部、コミュニティ福祉学部
法政大学 — 法学部、経済学部、社会学部、グローバル教養学部
学習院大学 — 経済学部、文学部、国際社会科学部、理学部、国際文化交流学部
成城大学 — 文芸学部、社会イノベーション学部
成蹊大学 — 経営学部
芝浦工業大学 — 工学部、システム理工学部
明治学院大学 — 文学部、経済学部、社会学部、法学部、国際学部、心理学部
津田塾大学 — 学芸学部
日本女子大学 — 家政学部、人間社会学部、国際文化学部
東京女子大学 — 現代教養学部
昭和医科大学 — 保健医療学部
昭和薬科大学 — 薬学部
東京薬科大学 — 薬学部、生命科学部
北里大学 — 看護学部、薬学部、獣医学部、未来工学部
明治薬科大学 — 薬学部
東京農業大学 — 農学部、生命科学部、国際食糧情報学部、地球環境科学部
日本赤十字看護大学 — 看護学部
國學院大學 — 文学部、経済学部
立命館大学 — 理工学部
フレーザーバレー大学 (CAN) — 海洋学部、環境科学部、
人文学部、健康科学部、工学部
その他の主な指定校大学 — 昭和女子、聖心女子、白百合女子、清泉女子、女子栄養、女子美術、
神奈川、杏林、工学院、順天堂、帝京平成、東京医療保健、東海、東京都市、東京電機、東邦、
東洋、獨協、日本、日本歯科、日本薬科、武蔵野、武蔵野音楽、など 総計146大学

海外協定大学推薦制度(UPAA)

本校は海外協定大学推薦制度(UPAA)に加入しています。UPAAとは、世界の名門大学へ共通の入学願書と高等学校の推薦で入学できるプログラムです。一つの共通願書で最大6校まで同時出願が可能のため、複数大学へのチャレンジがしやすくなります。また、合格通知は年内に得られ、多くの場合、日本の大学入試の結果を待ってから進学先を決定可能。つまり、国内大学との併願ができる点も大きなメリットです。

UPAAで進学できる大学(抜粋)

◎イギリス

マンチェスター大学、ブリストル大学、バーミンガム大学、グラスゴー大学、リーズ大学、ダラム大学、エクセター大学、シェフィールド大学、ノッティンガム大学、ニューカッスル大学、ヨーク大学、リバプール大学、カーディフ大学、クイーンズ大学ベルファスト

◎オーストラリア

シドニー大学、西オーストラリア大学、アデレード大学

◎ニュージーランド

オークランド大学

◎カナダ

サイモンフレーザー大学

◎アメリカ

ドゥルー大学、ホフストラ大学、ユタ大学

◎アイルランド

ユニバーシティ・カレッジ・ダブリン

Campus Map

渋谷の地に、25,000㎡もの緑豊かなキャンパスをもつ実践女子学園。
本校のシンボルである校舎「桃夭館」をはじめ、
学びと学校生活を支えるさまざまな施設を揃えています。



行事

運動会や文化祭をはじめとする多くの学校行事を生徒が主体となって企画・運営しています。

「学校生活をより良くしたい」という思いのもと

生徒同士が知恵を出し合い、

協力して行事を創り上げています。

主体的な活動を通して

生徒は責任感や協働する力を育み、

仲間とともに課題を乗り越え、

やり遂げるという経験を重ねていきます。

行事で培われた学びは生徒の成長を支え、

社会へつながる力へと発展していきます。



9月 ときわ祭



10月 運動会

- 4月 — ● 入学式
● 対面式
- 5月 — ● 創立記念日 (5月7日)
● 校外1日研修 (中1)
● 移動教室 (岐阜・長野) (中2)
● テーブルマナー (高3)
● 選択制修学旅行 (SNG・韓国・沖縄) (高2)
● 渋谷異文化交流体験プログラム (中3)
- 6月 — ● 球技大会 (高校)
- 7月 — ● 芸術鑑賞 (高校)
● 短期留学 (AUS) (~10月)
● 海外研修 (UK・NZ・AUS)
- 8月 — ● 海外研修 (AUS、エストニア)
● 交換留学 (タイ)
● サイエンスイングリッシュサマーキャンプ (中学)
- 9月 — ● ときわ祭
- 10月 — ● 校祖下田歌子命日 (10月8日)
● 運動会 (中学)
- 11月 — ● 海外進学説明会／交換留学説明会
● 企業訪問 (中3)
● 芸術鑑賞 (中学)
- 12月 — ● 卒業試験 (高3)
- 1月 — ● 勉強合宿 (高2)
● 百人一首かるた大会 (中学)
● クエストエデュケーション発表会 (高1)
● 合唱コンクール (中学)
- 2月 — ● English Day
レシテーションコンテスト (中学)
スピーチコンテスト (高校)
● 創作ダンス発表会 (高2)
- 3月 — ● 卒業式

クラブ活動

本校ではクラブ活動を重視しています。

活動を通して仲間と同じ目標に向かって努力し、
みんなで協力して成し遂げる喜びや

夢中になる楽しさを知ります。一方で、自分の
思い通りにならないことに耐えるときもあります。
楽しいことやつらいこと、うれしいことを共有した
仲間は、人生において特別な存在になります。

※中学1年生のみ全員参加です。

※特殊部、グローバル研究部、同好会は他のクラブと兼部が可能です。

※届出をすることで、中学生は17:30、高校生は18:00まで活動が可能です。



バスケットボール部



吹奏楽部

ソフトテニス部



芸能部

●合唱部	週3日 — 42名
●吹奏楽部	週4日 — 71名
●室内楽部	週3日 — 35名
●フォークソング部*2	週3日 — 24名
●軽音楽部*1	週5日 — 59名
●美術部	週3日 — 101名
●映画制作部*1	週1日 — 5名
●演劇部	週3日 — 21名
●写真部	週1日 — 47名
●書道部	週3日 — 4名

体育部

●ソフトテニス部	週5日 — 45名
●硬式テニス部	週3日 — 70名
●卓球部	週4日 — 36名
●バレーボール部	週4日 — 71名
●バスケットボール部	週5日 — 67名
●バドミントン部	週3日 — 100名
●器械体操部	週5日 — 17名
●ダンス部	週5日 — 42名
●剣道部	週4日 — 32名

学術部

●国語文芸部	週2日 — 19名
●かるた部	週2日 — 18名
●理科部*2	週1日 — 24名
●自然科学部*1	週1日 — 14名
●英語部	週2日 — 28名
●被服部	週1日 — 27名
●家政部	週1日 — 58名
●グローバル研究部	週2日 — 66名

特殊部

●華道部小原流	年15回 — 35名
●華道部桂古流	年15回 — 38名
●茶道部	週1日 — 44名
●箏曲部山田流	週2日 — 9名
●箏曲部生田流	週2日 — 6名
●能楽部	年15回 — 0名
●和装着付部	週2日 — 8名

同好会

●園芸同好会	週2日 — 12名
--------	-----------

学校生活

◎ 時程

始業	8:20
1限	8:40～9:30
2限	9:40～10:30
3限	10:45～11:35
4限	11:45～12:35
5限	13:20～14:10
6限	14:20～15:10
下校	17:00

◎ 学期・授業

- 学期制
2 期制
(前期：4月～7月、後期：9月～3月)
- 週間登校日数
6 日
(1日6限、土曜日は4限授業)
- 授業時間
1 コマ 50分

◎ 安全管理

- 健康面のサポート
保健センターでは、生徒・職員の健康管理を行うとともに、あらゆる不測の事態に備えるべく万全の態勢を整えています。養護教諭3名、スクールカウンセラー1名(週2日)、学校医1名(週1日)が生徒の心身の健康を守ります。保護者の方もカウンセラーにご相談いただけます。また、養護教諭だけでなく、教員も毎年普通救命講習を受講しています。生徒にも保健の授業内で普通救命教育を実施しています。校内には、AEDを3台設置しています。
- 災害に対する備え
災害が発生した際の備えとして、全校生徒の3日分の飲料水(約30,000本)、食料(約15,000食)その他災害時における必要なものを備蓄しています。
[災害時備蓄品] 飲料水、食料、医薬品、簡易トイレ、ヘルメット、拡声器等

◎ 通学エリア

東京都	1098名	荒川区	5名	茨城県	1名	越谷市	1名	横浜市都筑区	17名	大和市	1名
渋谷区	48名	板橋区	21名	常総市	1名	蓮田市	1名	横浜市保土ヶ谷区	1名	足柄下郡湯河原町	1名
千代田区	10名	練馬区	40名	埼玉県	56名	久喜市	1名	横浜市南区	1名	千葉県	22名
中央区	33名	足立区	15名	さいたま市浦和区	6名	吉川市	2名	横浜市緑区	4名	市川市	6名
港区	92名	葛飾区	7名	さいたま市西区	1名	川越市	3名	横浜市磯子区	1名	浦安市	8名
新宿区	26名	江戸川区	18名	さいたま市中央区	1名	和光市	1名	横浜市金沢区	1名	千葉市美浜区	1名
文京区	16名	武蔵野市	9名	さいたま市南区	4名	狭山市	1名	鎌倉市	1名	印西市	1名
台東区	18名	三鷹市	6名	さいたま市大宮区	1名	日高市	1名	厚木市	1名	松戸市	1名
墨田区	8名	西東京市	3名	さいたま市見沼区	1名	鶴ヶ島市	1名	川崎市宮前区	30名	船橋市	2名
江東区	61名	調布市	13名	新座市	2名	神奈川県	250名	川崎市幸区	6名	柏市	1名
品川区	106名	狛江市	5名	川口市	9名	横浜市栄区	1名	川崎市高津区	34名	習志野市	1名
目黒区	79名	府中市	1名	上尾市	1名	横浜市戸塚区	3名	川崎市川崎区	7名	四街道市	1名
大田区	146名	町田市	2名	朝霞市	4名	横浜市港北区	30名	川崎市多摩区	6名		
世田谷区	209名	国分寺市	1名	三郷市	1名	横浜市神奈川区	5名	川崎市中原区	45名		
中野区	10名	小金井市	1名	戸田市	5名	横浜市西区	2名	川崎市麻生区	4名		
杉並区	48名	小平市	1名	蕨市	3名	横浜市青葉区	40名	伊勢原市	1名		
豊島区	22名	東久留米市	1名	草加市	5名	横浜市鶴見区	5名	相模原市中央区	1名		
北区	14名	多摩市	3名					相模原市南区	1名		

◎ 生徒在籍数 (2025年度)

中学校	生徒数	クラス数	高等学校	生徒数	クラス数
1年	267名	8	1年	252名	7
2年	250名	7	2年	201名	6
3年	239名	6	3年	218名	6
合計	756名	21	合計	671名	19

◎ 教員

専任教員数	75名 (男：37名 女：38名)
専任教員平均年齢	46.8歳

全校合計 1427名

生活指導 Q&A

Q. 携帯電話やPCの使い方はどのようにしていますか。

A. 携帯電話は中高ともに緊急時に備えて学校に持ち込むことができます。PCは、学習や課外活動において、授業準備やノート等の代わりとして使用することができます。

Q. 生活指導や校則は厳しいですか？

A. 本校では、生活指導を教科教育と同様に重要視しています。礼節の文化をきちんと理解し、身につけることは、よりよい人間関係を築いていく上で重要な要素になると考えているからです。そのため、きちんとした制服の着こなしや髪型、美しい言葉遣い、明るい挨拶などのほか、登下校中のマナーについてもきめ細かに指導しています。

Q. 渋谷にある学校であることを心配しているのですが。

A. 本校は渋谷にはありますが、閑静な文教地区に立地しています。登下校中の立ち寄り禁止しており、必要な場合には、保護者の方から学校へ届けを出していただきます。また、定期的に教員による見回りも行っています。

Q. いじめへの対応はどのようにしていますか。

A. 早期の段階で担任や学年主任、学年所属の教員、養護教諭やカウンセラー、教頭が状況に応じてチームを組み、安心して通学できるように対応しています。また、日頃から生徒同士の関係や一人ひとりの様子に目を配り、生徒たちの声をキャッチできるように教員が連携し合っています。

Q. 昼食はどのように食べていますか。

A. 発達段階をみて昼食の取り方を変えていきます。はじめは持参弁当または当日朝までに注文できる配送弁当とし、中学3年の途中からはカフェテリアの利用も可能となります。

Q. 家庭と学校の連絡方法にはどのようなものがありますか。

A. 学年に応じて年3～4回の保護者懇談会（うち1回は三者面談）を実施しています。また、「れんらくアプリ」を使い、大切なお知らせを保護者に直接配信しています。遅刻や欠席の連絡などもこちらのアプリを使って行うことができます。門を通過するだけでICタグを自動検知して保護者へリアルタイムに通知する「安心でんしょぼと」を導入し、生徒の安全を確実に見守っています。

学習指導 Q&A

Q. 学力不足の生徒に対しては、どのような指導を行っていますか。

A. 中学生は主に数学と英語で補習を行っており、対象者には受講を義務づけています。また、課題の取り組み状況を細かくチェックして学習習慣を身につけられるように指導したり、職員室に生徒たちが質問に来たときに落ち着いて対応できるような質問スペースや教室を設けたりと、手厚くフォローできる環境も整えられています。

Q. 塾・予備校に通う必要はありますか。

A. 中学生の通塾率は3割です。高校生になると通塾率は増えますが、授業や放課後・長期休業中の豊富な講座ときめ細やかな個別対応で、学校だけでも大学受験に対応できる体制を整えています。

Q. 高校への内部進学の見込みについて教えてください。

A. 生活面・学習面を総合的に判断し、決定します。出席日数の不足や成績不振等も考慮されます。

Q. 宿題や課題について教えてください。

A. 中学校では、英語や数学の家庭学習を毎日課すとともに、「フォーサイト手帳」を活用した自己管理を通して、基礎学力と学習習慣を身につけます。高校では予習型学習へと移行し、宿題や小テストを通して基礎を固めながら、着実な学習習慣と自己管理能力を養います。長期休暇中も各教科の課題に取り組み、学習のリズムを保ちながら実力向上を図ります。

入学試験

2027年度入試 中学校募集要項 (抜粋) ※詳細は夏に発行される募集要項をご確認ください。

2科・4科入試 「2科」=国語・算数／「4科」=国語・算数・社会・理科

英語資格入試 英語資格+国語または算数／英語資格+国語・算数

思考表現入試 自分の意見や考えを記述・表現する入試です。

	日程	試験名	募集人数	試験科目	入学検定料	合格発表
帰国生入試	11/20(金)	第1回	10名	下記[入試科目について]を参照ください	22,000円	
	12/17(木)	第2回				
2科・4科入試	2/1(月) 午前	第1回	45名	2科または4科	各回 22,000円	試験日当日 web上で 発表します
	2/1(月) 午後	第2回	40名	2科		
	2/2(火) 午前	第3回	40名	2科または4科		
	2/2(火) 午後	第4回	30名	2科		
	2/3(水) 午後	第5回	20名	2科		
	2/4(木) 午後	第6回	20名	2科		
思考表現入試	2/1(月) 午前		10名	筆記+質疑応答	※複数回受験の場合は同時出願に限り、 2出願目以降は各回10,000円	
英語資格入試	2/1(月) 午後	第1回	15名	英語資格 + 国語または算数		
	2/2(火) 午後	第2回	10名	英語資格 + 国語・算数		

- 出願資格
- ①2027年3月小学校卒業見込みの者 ②本校の教育方針にご賛同いただけるご家庭の女子
 - ◎帰国生入試 — 海外在留1年以上帰国後3年以内(出願時)
 - ◎英語資格入試 — 本校所定の基準を満たす英語資格・検定取得者 下記[英語資格入試における英語資格換算点]を参照ください。

◎入試科目について

帰国生入試	帰国生入試	算数(30分) 音読を含む面接(15分)
2科		国語45分100点 算数45分100点
		国語45分100点 算数45分100点
一般入試	4科	社会・理科はあわせて50分 各50点ずつ
	思考表現	筆記+質疑応答100点
	英語資格	国語45分100点 または 算数45分100点
		国語45分100点 算数45分100点

◎英語資格入試における英語資格換算点

換算点	英検	CSE2.0	
100	2級以上	1980以上	※受験資格は実用英語技能検定4級以上です。
90	準2級・準2級プラス	1829以上	※TOEFL iBT®など英検以外の資格については、個別にお問い合わせください。
80	準2級	1728~1828	
70	3級	1728以上	
60	3級	1456~1727	
50	4級	622~1455	

◎2026年度入試結果

	日程	試験名	募集人員	志願者数	受験者数	合格者数
帰国生入試	11/20	第1回	10名	64名	64名	61名
	12/17	第2回		6名	6名	4名
2科・4科入試	2/1(午前)	第1回	45名	44名	39名	67名
	2/1(午後)	第2回	40名	172名	162名	67名
	2/2(午前)	第3回	40名	73名	48名	73名
		第4回	30名	247名	176名	
	2/2(午後)	第4回	30名	366名	266名	83名
	2/3(午後)	第5回	20名	430名	272名	81名
2/4(午後)	第6回	20名	424名	252名	89名	
思考表現入試	2/1(午前)	筆記+質疑応答	10名	27名	26名	17名
英語資格入試	2/1(午後)	第1回	15名	25名	23名	43名
		国語または算数	57名	51名		
	2/2(午後)	第2回	10名	22名	12名	31名
		国語または算数	69名	30名		
一般入試合計			230名	2,198名	1,569名	551名
総合計(帰国生+一般)			240名	2,268名	1,639名	616名

入学試験 Q&A

Q. 思考表現入試はどのような入試ですか。

A. 身近なものごとをテーマに出題され、自分の考えを記述する筆記試験(45分)と記述内容について説明する質疑応答(5~10分)で合否判定を行う入試です。

Q. 複数回受験をした場合、優遇措置はありますか。

A. 第5回と第6回入試を複数回受験優遇入試とし、それまでの一般入試の受験回数によって、総得点に加点します。受験回数が多いほど、加点が高くなります。また、第一志望の方が多く受験する第1回、第3回、思考表現入試を受験した場合、他の回に比べて加点が高くなります。

Q. 2科・4科入試の合格判定の方法を教えてください。

A. 2科受験の場合は、国算200点満点の得点で判定します。4科受験の場合は、国算200点満点の得点または4科の合計300点を1.5で割り、200点に換算した得点のうち、どちらか良い方を採用し、合否を判定します。

Q. 英語資格入試の合格判定方法を教えてください。

A. 英語資格のスコアを換算した得点と国語または算数の得点の合計(200点満点)で判定します。2科目を受験した場合は、国語または算数のどちらか良い方を判定に採用します。

Q. 英語資格入試の問題は

同時に行われている2科入試と同じ問題ですか。

A. 国語、算数どちらも同時時間帯に実施されている2科入試と同じ問題を使用します。

Q. 通知表の内容も合否に影響しますか。

A. 出願時の提出はございません。合格後の入学説明会で、6年次の2学期(2学期制の場合は前期)までの成績等をご提出いただきます。

Q. 帰国生受け入れ後の対応はどのようになっていますか。

A. 入学後は帰国生、国内生にかかわらず混合クラスになります。それまでの生活環境や学習歴が異なる生徒たちが、授業や課外活動を通して本校の伝統文化を共有しながら同じクラスで切磋琢磨する環境こそが重要であると考えているからです。ただし、英語に関してはレベル別授業を実施し、ハイレベルな英語力をさらに伸ばしたい生徒にも対応したクラス分けがなされています。また、学年を超えたEnglishキャンプ、オンライン英会話、豊富な海外研修など、英語力の保持や伸長のための様々なプログラムを用意しています。加えて海外で学ぶ意欲をもつ生徒を支える充実した留学制度や海外大学推薦制度もあります。

初年度経費

◎ 学費・入学金 (2026年度参考)

費用	金額	納入時期
入学金	230,000円	入学手続き時
授業料	542,000円	2期分納(4月・12月)
教育充実費	80,000円	2期分納(4月・12月)
施設設備費	231,000円	2期分納(4月・12月)
合計	1,083,000円	

※上記以外に校友会費(5,400円)、
父母の会費(27,000円)、日本文化実習費(30,000円)、
積立金(約103,000円)が必要になります。

※ノートPC購入の際には、
個人でご負担いただくことになります。

◎ 制服・体操着費用 (2026年度参考)

種別	品名	指定の有無	必需品合計
冬服	セーラー上着(ネクタイ付)	●	約52,000円
	スカートまたはスラックス	●	
	紺セーター(マーク入)	●	
夏服	長袖セーラー上着	○	約30,000円
	半袖セーラー上着	●	
	長袖替身頃	○	
	半袖替身頃	○	
	スカートまたはスラックス	●	
カバン	以下選択		
	通学革靴	●	約20,000円
	またはリュック	●	約12,000円
	サイドバッグ(大)	○	

●は学校指定・必需品 ○は学校指定・希望購入品
△は指定なし・必需品

種別	品名	指定の有無	必需品合計
その他	白ソックス(2足組)	●	約23,000円
	ネクタイ(式用白)	●	
	体育館履	●	
	トレーニングウェア(上)	●	
	トレーニングウェア(下)	○	
	体育着半袖シャツ	●	
	体育着ハーフパンツ	●	
	割烹着・三角巾セット(白・無地)	○	
	通学靴(黒・革靴)	△	
	防災頭巾	△	
	美術科指定デザイン筆セット	●	
	学校名入りスケッチブック	●	

必需品(●)合計 約117,000円(リュックの場合)

Information ※説明会の詳細は本校ホームページにてご確認ください。

◎ 学校説明会

- 第1回 5月9日(土) 午前・午後
- 第2回 9月5日(土) 午前

◎ 帰国生対象説明会

- オンライン型 6月20日(土) 午前
英語授業体験あり 海外からでも参加できます。
- 来校型 7月25日(土) 午後

◎ 入試説明会

- 第1回 10月17日(土) 午前
- 第2回 11月21日(土) 午後
- 第3回 1月16日(土) 午前

◎ 入試体験会(2科)

- 12月5日(土) 午前回 8:40～
午後回 14:00～

◎ 学校見学会

- 教員による案内
7月24日(金)、25日(土)
8月21日(金)、22日(土)
- 生徒タクシー(生徒による案内)
7月25日(土)、8月22日(土)

◎ オープンスクール

- 第1回 [部活編] 6月13日(土) 14:00～
- 第2回 [授業編] 11月14日(土) 14:00～

◎ 生徒による受験生向けイベント

- 8月1日(土)、12月26日(土)

◎ 公開行事

- 文化祭(ときわ祭) 9月26日(土)、27日(日)

Access Map

〒150-0011
東京都渋谷区東 1-1-11
TEL:03-3409-1771
<https://hs.jissen.ac.jp/>

渋谷駅から徒歩10分
表参道駅から徒歩12分



HP



LINE

生徒や学校の様子、
イベント情報を発信中！



Instagram

行事や部活動の様子など
生徒の様子をUP！



YouTube

学校紹介動画やオンライン説明会動画を
アーカイブ配信！



Facebook

行事や部活動の様子など
生徒の様子をUP！

JISSEN JOSHI GAKUEN

JUNIOR & SENIOR HIGH SCHOOL

2027



